

(7)循環器病・糖尿病・がん

重点	現状(計画策定) [現状年次 H13~H14]		当初目標値 [H22]	中間評価 [現状年次 H18]	増減	目標達成度	改定目標値 [H22]	目標値設定の考え方	国の現状	国との比較	県の現状	県との比較
基本健康診査受診率	45.9%		55.0%以上	43.7%	2.2Pt 減少	↓	特定健康診査受診率 100%	医療制度改革により、健診受診が義務付けられるため、目標値 100%で理想を目指す	44.8%	↓	47.8%	↓
65歳未満(40~64歳)の男性の心臓病での死亡率(人口10万人あたり)	・77.1【H11】 (H12~ 82.1 83.6 65.2 71.3)		71.9以下	91.4	「死亡率」は、比較的長い経年変化で判断することが望ましい。	→	71.9以下	「死亡率」は、比較的長い経年変化で判断することが望ましいため、当初目標値をそのまま設定する	-	-	-	-
脳卒中による年齢調整死亡率(人口10万人あたり)	男性 87.0 (H12~75.5 69.0 82.8 77.1) 女性 54.0 (H12~49.2 47.1 53.4 44.9)		・男性 74.2以下 ・女性 45.7以下	・男性 77.1 ・女性 44.9	「死亡率」は、比較的長い経年変化で判断することが望ましいことから、平成22年度に評価する	→	・男性 74.2以下 ・女性 45.7以下	「死亡率」は、比較的長い経年変化で判断することが望ましいため、当初目標値をそのまま設定する	代表目標項目【参考】 脳卒中死亡率(人口10万人あたり) 102.3	-	代表目標項目【参考】 65歳未満脳卒中死亡率(人口10万人あたり) 20.5	-
血圧値が要指導・要医療者の割合	37.9%		33.8%以下	50.2%	12.3Pt 増加	↓	33.8%以下	目標値に到達していないため、当初目標値をそのまま設定する	【参考】 平均最大血圧 128.9mmHg から 4.2mmHg 下げる	-	【参考】 平均最大血圧 131.5mmHg から 4.2mmHg 下げる	-
血圧値が高いものの治療や取組をしていない人の割合	・男性 29.0% ・女性 16.4%		減らす	・男性 24.4% ・女性 16.9%	・4.6Pt 減少 ・0.5Pt 増加	男性 ↑ 女性 →	・男性 24.4%以下 ・女性 16.4%以下	男性は、平成18年度の水準以下とし、女性は平成14年度の水準以下とする	-	-	-	-
コレステロール値が高い成人の割合(血清総コレステロール値240mg/dl以上)	・男性 14.0% ・女性 21.5%		・男性 7.0%以下 ・女性 10.7%以下	・男性 11.1% ・女性 21.8%	・男性 2.9Pt 減 ・女性 0.3Pt 増	男性 ↑ 女性 ↓	・男性 7.0%以下 ・女性 10.7%以下	目標値に到達していないため、当初目標値をそのまま設定する	・男性 11.5% ・女性 16.9%	男性 ↑ 女性 ↓	代表目標項目 ・男性 8.7% ・女性 17.0%	男性 ↓ 女性 ↓
コレステロール値、中性脂肪値が高いが、治療や取組をしていない人の割合	・男性 45.4% ・女性 26.0%		減らす	・男性 44.2% ・女性 28.2%	・1.2Pt 減少 ・2.2Pt 増加	男性 ↑ 女性 ↓	・男性 44.2%以下 ・女性 26.0%以下	男性は、平成18年度の水準以下とし、女性は平成14年度の水準以下とする	-	-	-	-
基本健康診査で「要医療」に該当する人の割合(空腹時血糖検査)	7.3%		減らす	10.5%	3.2Pt 増加	↓	7.3%以下	平成14年度の水準以下とする	-	-	-	-

重点	現状(計画策定) 【現状年次 H13～H14】		当初目標値 【H22】	中間評価 【現状年次 H18】	増減	目標達成度	改定目標値 【H22】	目標値設定の考え方	国の現状	国との比較	県の現状	県との比較
	基本健康診査で「要医療」に該当する人の割合(HbA1c検査)	2.9%	減らす	5.3%	2.4Pt 増加	↓	2.9%以下	平成 14 年度の水準以下とする	-	-	-	-
基本健康診査の結果, 要医療となった人で, 事後指導を受けている人の割合	81.6%	増やす	86.2%	4.6Pt 増加	↑	86.2%以上	平成 18 年度の水準以上とする	代表目標項目【参考】 男性 74.2% 女性 75.0%	-	-	-	
糖尿病または血糖値が高いといわれたが, 治療や取組をしていない人の割合	30.5%	減らす	23.0%	7.5Pt 減少	↑	23.0%以下	平成 18 年度の水準以下とする	-	-	-	-	
65 歳未満(40～64 歳)男性のがんによる死亡率(人口 10 万人あたり)	244.3 (H12～198.2 214.3 169.5 191.9)	218.6 以下	212.4	「死亡率」は, 比較的長い経年変化で判断することが望ましいことから, 平成 22 年度(最終評価)で読取る。	→	218.6 以下	「死亡率」は, 比較的長い経年変化で判断することが望ましいため, 当初目標値をそのまま設定する	-	-	-	-	
がん検診受診者数	胃 10,092 人 子宮 11,147 人 乳 13,204 人 大腸 10,367 人 肺 34,115 人	胃 25,700 人以上 子宮 16,700 人以上 乳 19,800 人以上 大腸 29,200 人以上 肺 51,200 人以上	胃 11,259 人 子宮 10,815 人 乳 13,022 人 大腸 29,914 人 肺 35,548 人	胃 1,167 人増加 子宮 332 人減少 乳 182 人減少 大腸 19,547 人増加 肺 1,433 人増加	大腸 ↑ 胃・子宮・乳・肺 →	胃 25,700 人以上 子宮 16,700 人以上 乳 19,800 人以上 大腸 44,800 人以上 肺 51,200 人以上	大腸がん検診は, 個別化導入に伴い, 目標値をほぼ達成しているため, 更に 1.5 倍の受診者数を見込み, その他のがん検診は当初目標値をそのまま設定する	代表目標項目【参考】 胃 1777 万人 子宮 1,056 万人 乳 842 万人 大腸 1,432 万人 肺 1,100 万人	-	代表目標項目【参考】 胃 99,374 人 子宮 70,491 人 乳 80,593 人 大腸 131,887 人 肺 160,258 人	-	
精密検査受診率	胃 80.2% 子宮【頸部】89.2% 子宮【体部】85.7% 乳 94.0% 大腸 69.3% 肺 75.6%	増やす	胃 78.3% 子宮【頸部】67.8% 子宮【体部】68.0% 乳 83.2% 大腸 71.1% 肺 74.7%	胃 1.9Pt 減 子宮【頸部】21.4Pt 減 子宮【体部】17.7Pt 減 乳 10.8Pt 減 大腸 1.8Pt 増 肺 0.9Pt 減	↓	100%	目標値 100%で理想を目指す	-	-	-	-	